



★10月12日(日): 妙國寺フィールド 参加者12名 里山部会長 佐藤謙治

■ 9:00~15:00 参加者 12 名: 早朝の爽やかな秋晴れ、ミーティング後作業開始。徐々に 32 度近くの日となる中、半年間手入れをしていないフィールドの草刈りと林内の落枝整理、支障木の伐採を行った。昼食は、皆が持ち寄った甘柿・梨などで元気を付けた後、10月26日の例会・育成講座生との体験活動の下準備を行う。

また、フィールドの栗拾い、柿収穫など秋の里山を楽しんだ。振り返りミーティング時には明野さん菜園(柿、なすび)、住職よりアイス・飲み物の差し入れと、心洗われる説法を拝聴し元気を頂いた活動であった。以下、今期入会の谷増美穂子さん寄稿。

『容赦ない夏の日差しの中、刈り終えた草の牧草のような香ばしい匂いを胸いっぱい吸い込んだら、キンモクセイもほのかに香り、夏と秋の間にいるなあ、と実感。妙國寺には鈴なりの柿や栗の木もあり、自然の豊かさを感じる一方で、先輩方の使い込まれた道具を見ながら(私の道具は新品のようだ…。)反省。使う機会を増やすべく、今後も地道に活動をしてゆきたいと思います。』

《5 班 谷増美穂子》



草刈り。山田さん・鋤田さん(後方)



栗拾い。栗落し?



休憩(住職の説法拝聴)



★10月4日(土) 11日(土) 9:00~15:00 参加者11名 クラフト部会長 岩田 幸信

■ 10 月に入り、朝晩の冷え込みと昼間の寒暖差が身体にこたえ寒暖差アレルギーに悩まされる日々が続きます。今月のクラフト部会は、4日5名、11日6名の参加がありました。4日のクラフト部会は、吉和にて広島水道局主催のイベントがあり、参加者がいつもよりも少なくなりました。この日の作業は、10月25日に広島市植物園で行われた、「秋のグリーンフェア」、11月3日に行う広島森林市公園で行われる「森の市」の出店の準備作業と、来年の干支

の馬のデザイン選定会議を行いました。11日のクラフト部会では、前回行った干支の馬の試作品を作り、一部は自宅で作成した作品を持寄り最終選考を行いました。同時に「秋のグリーンフェア」「森の市」の準備も行い、この日、もりメイト育成講座 29 期生の鋤田さんが、準備で大変ならと助っ人参加をして下さいました(ありがとうございます)。干支の下絵写しとテーブルソーを使い干支の馬の切取りをさせて頂きました。このテーブルソー、

9月に壊れていたので、部品の発注から修理に至るまで山地さんと私が担当し修理。経費削減にもなり良い経験が出来ました。

■クラフト部会、今年は、12月27日まで大小様ざまな出店要請があり、助っ人を募集しています。お試しでも良いですから一度足をお運び下さい。お気軽に連絡ください、お待ちしております。



テーブルソーの指導を受ける沖野さん: 右は佐渡さん

↑干支の下絵を書く鋤田さん

↑部材加工中松岡さん

干支馬準備中